

公益財団法人日本テニス協会

アスリート委員会規程

(総則)

第1条 この規程は、定款第73条に基づき、公益財団法人日本テニス協会（以下、「本協会」という。）のアスリート委員会（以下、「委員会」という。）の設置並びにその運用に必要な事項を定める。なお、委員会は本協会定款第60条に基づく専門委員会として設置する。

(委員会の目的)

第2条 委員会は、以下第3条に規定する分掌事項について、アスリートの立場からの意見を取りまとめ、本協会の意思決定機関に反映するとともに、アスリートの育成、並びにテニスの普及発展に寄与することを目的とする。

(分掌事項)

第3条 委員会は、専務理事の諮問に応じ、又は本委員会の委員の発案により次の各事項について協議し、意見を取りまとめ、専務理事に答申又は報告する。専務理事は職務権限規程第6条（専務理事）に基づき、必要に応じて委員会意見を会長に報告する。会長は定款第58条（常務理事会）及び職務権限規程第5条（会長）に基づき、必要に応じて委員会意見を常務理事会に報告する。

- (1) アンチ・ドーピングの教育や啓発に関すること
- (2) 競技会・強化環境の改善や整備に関すること
- (3) オリンピック・ムーブメントの推進活動に関すること
- (4) JOC アスリート委員会との協力・連携に関すること
- (5) アスリートのモラル向上とインテグリティ教育や啓発に関すること
- (6) アスリートの社会貢献や国際貢献・交流、地位向上に資すること
- (7) アスリートのセカンドキャリアの支援に関すること
- (8) テニスの社会的役割や価値の向上に寄与すること
- (9) 協会主催事業に協力し、テニスの発展に寄与すること
- (10) SNS の活用等を通じたアスリートとのコミュニケーションに関すること
- (11) その他アスリートに関すること

(構成)

第4条 委員会の構成は次のとおりとする。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 若干名
- (3) 委員 14名以内、現役アスリート7名、アスリート経験者7名

2 委員会は、原則、男女同数とする。

(委員の資格)

第5条 現役アスリートは、年齢が16才以上で、かつ、本協会の競技者登録者のうち、別表に記載された本協会主催の全日本大会又は国際レベルの大会に過去4年以内に出場した者とする。

- 2 アスリート経験者は、本協会の競技者登録者（元・現問わず）で、前項の大会に出場した経験を有する者とする。
- 3 委員会の委員は、本協会倫理規程に違反したことがない者とする。

（委員の選任）

第6条 委員は、以下第7条に規定するアスリート委員選考委員会の推薦に基づき常務理事会が選任し、会長が委嘱する。

（アスリート委員選考委員会）

第7条 常務理事会は、委員会の任期満了の4か月前までに7名の選考委員を選び、アスリート委員選考委員会を設置する。

- 2 アスリート委員選考委員会は、アスリート委員2名（男女各1名）、常務理事2名、及び外部委員2名の計6名と総務部員1名で構成する。但し、最初の委員会の委員を選任する場合に限り、専務理事、事業統括本部長、管理統括本部長、及び総務部長によりアスリート委員選考委員会を構成する。
- 3 アスリート委員選考委員会は、結成後速やかに、アスリート委員になる資格を持つ者にアスリート委員選考委員会の設置を周知する。

（委員候補者）

第8条 アスリート委員に立候補を希望する者は、当期委員の任期満了の2か月前までに、アスリート委員選考委員会に対して書面で立候補を表明する。

- 2 アスリート委員候補を推薦する者は、被推薦者の了解を得た上で当期委員の任期満了の2か月前までに、アスリート委員選考委員会に対して書面で推薦する。
- 3 アスリート委員選考委員会は、次期アスリート委員候補者選任後、速やかに常務理事会に報告する。

（委員長の選任）

第9条 委員長の選定は委員の互選による。

（任期）

第10条 委員長及び委員の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。

- 2 委員長又は委員が補欠により選任された場合の任期は前任者の残任期間とする。
- 3 委員長及び委員は、任期を満了しても後任者が選任されるまではその職務を行う。

（委員会の開催）

第11条 委員会は、半期毎に1回以上開催するものとし、委員長が招集する。

- 2 委員は、必要に応じていつでも委員会の開催を求めることができる。
- 3 役職員及び事務局員は、会議に出席して意見を述べるることができる。

（議長）

第12条 委員会の議長は、委員長とする。

（決議）

第13条 委員会の決議は、委員の過半数が出席し、かつ出席委員の過半数の同意をもって可決する。但し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第14条 委員会の庶務は、総務部が行う。

(改廃)

第15条 この規程の改廃は、理事会の議決による。

附 則

1 この規程は、令和3年4月1日から施行する。

制定日	令和	3年	3月16日
改正	令和	3年	6月7日
改正	令和	4年	9月29日

(別表) 公益財団法人日本テニス協会が主催する各カテゴリーの全日本大会

No.	大会名称	種目等
1	MUFG 全国ジュニアテニストーナメント	U16／男女 S
2	全国選抜ジュニアテニス選手権大会	U12～U14／男女 S
3	全日本都市対抗テニス大会	一般・ベテラン／団体都市対抗
4	全国小学生テニス選手権大会	小学生／男女 S
5	全国高等学校テニス選手権	高校生／男女団体・SD
6	全国中学生テニス選手権大会	中学生／男女団体・SD
7	全日本ジュニアテニス選手権大会	U12～U18／男女・SD
8	全国高等専門学校テニス選手権大会	高専生／男女団体・SD
9	全日本学生選手権大会	大学生／男女 SD
10	全日本ビーチテニス選手権大会	男女 D
11	全日本ベテランテニス選手権大会	ベテラン／男女 SD
12	全日本大学対抗テニス王座決定試合	大学生／男女大学対抗
13	全日本テニス選手権大会	一般／男女 SD／混 D
14	全国レディーステニス決勝大会	一般／女子団体都道府県対抗
15	全日本学生室内テニス選手権大会	大学生／男女 SD
16	全日本室内テニス選手権大会	一般／男女 SD
17	全国選抜高校テニス大会	高校生／男女団体
18	全日本ジュニア選抜室内テニス選手権大会	U18／男女 S
19	テニス日本リーグ	実業団／男女団体
20	全国専門学校テニス選手権大会	専門学生／男女団体・SD

※各大会の予選は含まない

以上